

～ 震災ボランティアで得た経験を継続的な震災復興支援に ～
SEIRYO Smile Again プロジェクト 2012
(東日本大震災復興支援ボランティア活動の経験を活かし、次なるステップに！！)

2012ボランティアバス運行&サンドバックプロジェクト 募集要項※

(※第2回目の活動場所は今後変更される場合があります。)

【目 的】

ボランティアって大変そう。経験のない私には不安という方もいます。被災地でのボランティア活動への参加者が減少するなかで、いま改めて今後のボランティア活動に必要な知識や実践力を学び、復興のために一人ひとりが自分でできることを考え、行動する機会とするためにボランティアバスを運行します。この経験を通して、被災者の不安や不自由さを共感し、困難を乗り越える勇気を感じることで、学生が社会人として成長することを期待しています。

なお、今年は南三陸町の漁業関係者への支援も兼ねた「サンドバックプロジェクト」の取組も実行し初日に南三陸町により現地に向かいます。

【実施概要】

- (1) 実施期日：第1回 2012年8月22日(水)～24日(金) 2泊3日
第2回 2012年9月12日(水)～14日(金) 2泊3日
- (2) 募集人員：30名(申し込み先着順・最少施行人数 18名)
- (3) 活 動 先：宮城県南三陸町及び岩手県陸前高田市
(※第2回目は宮城県内を主な活動場所とする可能性があります。)
- (4) 活動内容：
 - ・南三陸町においてサンドバックプロジェクトにより作られたサンドバックを漁業関係者に届ける。
 - ・瓦礫の片付け、側溝の泥だし、カキ養殖用のイカダ作り、イベントの手伝い、仮設住宅での支援、その他地元の方々から寄せられたニーズに基づいて陸前高田市災害ボランティアセンターがコーディネートした内容の活動を行う。(※第2回目の活動は現在調整中です。)
- (5) スケジュール：※予定は変更になる場合があります。
 - 1日目 移動(午前9時大学集合) バス移動 南三陸町においてサンドバックプロジェクトにより作られたサンドバックを漁業関係者に届け、その後宿泊施設へ
 - 2日目 陸前高田市においてボランティア活動
 - 3日目 ボランティア活動(半日)、移動(帰校)

宿泊地＝岩手県奥州市江刺区米里字大畑66-21 種山高原星座の森

TEL:0197-38-2366 URL: <http://www.esashi-iwate.gr.jp/seiza/>

(※第2回目の宿泊先も活動内容次第で変更される場合もあります。)

(6) 募集について

募集期間：2012年7月2日(月)～8月3日(金) 12時まで

対 象：①新潟青陵大学・短期大学部正規学生・新潟青陵大学大学院生で初めて参加する人
②リーダーとして参加する人(昨年参加した人でリーダーの役割を担ってくれる人、卒業生を含む)

参加費：1回 3,000円(食事代は各自負担・当日徴収)

※バス代、宿泊費、活動経費については大学側補助

(一般企画のボラバスの場合は、2泊3日で食事別で約2万ほどで募集しています。)(昨年は、高速道路無料、宿泊施設の割引などがありました。通常料金に戻っていますので、昨年よりも若干割高になっています。)

応募方法：以下の書類を、2号館1階ボランティアセンターに提出してください。

- ①東日本大震災ボランティア登録申請書兼保護者(保証人)承諾書
 - ②東日本大震災復興支援ボランティア活動参加 体調チェックシート
- ※体調チェックシートの内容によっては参加を見合わせていただくことがあります。

持ち物：・生活に必要なもの(着替え、バスタオル、タオルなど)
・長袖、長ズボンの作業ができる服装で、汚れてもよい格好
・帽子(頭部の保護及び熱中症の予防)
・厚手の靴下等(安全に行動が行える準備、汚れるので帰りに履く靴)
・雨合羽(100円ショップのものでもよい)
・出発から帰着までの自分の飲み物(最低2Lの水分は必要)
・各自で用意が必要な食事(宿泊施設での食事や朝食等については、行く人たちでどのようにするか話し合ってください)
・タオル(汗ふき、首に巻いて粉じんを防止する)
・帰りの着替え(作業で汚れるので、帰りには着替えが必要)
・大きいゴミ袋(汚れた長靴、着替えなどを入れる。バスを汚さないように)
・レジ袋 数枚(ゴミ袋としてなど)
・ウェットティッシュ(汚れを落とすため)
・アルコール手指消毒剤
・持ち運び便利なかばん
・救急用品及び薬(バンドエイド、体温計、生理痛などの常備薬・治療中の薬)
・健康保険証
・携帯用トイレ(必要な人)
・洗面用具など
・虫さされ対策(虫よけスプレー・薬等)
※(防塵マスク、防塵用ゴーグル、ゴム手袋、軍手、長靴は本学で支給又は貸与する)

参加資格：・初めての参加であること(リーダーでの申し込みはこの限りではない)
・保護者(保証人)の承諾がとれること
・事前の説明会に参加できること(事情により考慮もしますが、できる限り打ち合わせは重要ですので参加してください。)
・心身共に健康で体力に自信があり、2泊3日の日程が可能なこと

- ・現地のボランティアニーズに応じた活動ができること
- ・団体行動ができること
- ・携帯電話での連絡ができること
- ・破傷風の定期予防接種が完了していること

その他： <お風呂に関して>

- ・宿泊施設に付随するシャワールームは無料です。大きなお風呂は有料となります。

<ゴミに関して>

- ・星座の森はゴミ袋を購入することで、施設に置いてくることができるので、宿泊の棟ごとに相談して購入し処理するように。なお、少ない時は全体で確認対応するように。(食事との兼ね合いもありますので、各回で方針を決定して頂きます。)

<役割分担について>

- ・効率の良い運営を心掛けるため、チームをつくり分担をする。

<ボランティア活動について>

- ・当地のボランティアセンターに行ってみないと何の業務が振り振られるか分からないので、臨機応変な対応が必要。

参加者説明会：2012年8月10日(金)10時 4110講義室

ボランティア保険について：

参加者は、本学で、社会福祉協議会取扱の「ボランティア活動保険」への加入手続きを取ります。また、入学時に全員が加入する「学生教育研究災害傷害保険」も適用されます。

その他：

学内で実施するボランティア報告会等に出席・報告をお願いすることがあります。

問い合わせ先及び書類提出先：

新潟青陵大学・短期大学部ボランティアセンター

受付時間 月～木 10時～18時(金曜日はお休みです)